

報道委員会だより

報道委員：2年久保田美羽・津波古夏帆

2018/10/01

9月26日（水）に行われた空手講演会について報告します。

まず、講師について説明します。

講師の池田竜晟さんは、茨城県に住んでいて今は、沖縄県の沖縄国際大学に通っています。茨城県から、空手留学をしています。

池田さんは、なぜ空手をしているのか？ 夢、目標について語ってくれました。



講師の話によると

池田さんは、弟さんと一緒に空手を始めました。このとき、池田さんは空手と水泳どちらもやっていて、池田さんは空手より水泳の方が好きだったそうです。なぜなら、休みがたくさんあるし練習時間は1時間しかなかったからだそうです。池田さんが、初めて優勝したときに両親や身の回りの人々が喜んでいるのを見て気持ちが変わったそうです。そこから日々練習に励んできて県大会は、優勝し全国大会に出場したときに惜しくも負けてしまいました。その日から、池田さんは自信をなくしていったそうです。それから、中学校3年になり進路に悩みながらも、全国大会でベスト8に入って悩んだ末、空手を続けていくことを決め、親に申し訳なくも興南高校に進学することに決めたそうです。このときに佐久本さんを紹介されました。

高校1年生の時の大会で、良い結果が残せず悔しい思いをし、そこから先生達からサポートしてもらい見事高校2年生のときに、県大会優勝 全国大会ベスト16という結果を残しました。

現在の目標は、大学生で全国一位になるという栄冠をもち日々、努力を行って目標を達成できるようにがんばっています。

感想

池田さんの講話を聞いて思ったこと、感じたことは一度挫折しても日々努力をし、あきらめない心を持って何事にも挑戦することが人生にとってとても大事な事だとわかりました。私達も、あきらめない心を持って、人生を悔いなく歩んでいこうと思いました。

